

# 7/10開催 さがえトライアスロンフェスティバル競技規則(エイジリレー)

2022/06/18 Ver1.1

|   |   |                          |                  |
|---|---|--------------------------|------------------|
| 概要  | 本大会の競技規則は、一部ローカルルールを除き、JTU が定めるトライアスロン競技規則(2019年1月改訂版)に準ずる。 感染防止対策として『2022年トライアスロン大会での新型コロナウイルス感染防止ガイドライン』(2022/05/29 JTU)を採用する   |                          |                  |
| 競技内容  | スイム+バイク+ラン競技を連続で行いタイムを競う  |                          |                  |
| 選手要件  | 高校生以上の健康な男子・女子(大会日の就学学年とする)   |                          |                  |
| 競技距離  | スイム 0.75km( 1 周回)   | バイク 19.3km( 7 周回)        | ラン 5.0km( 2 周回)  |
| <b>トランジションは T1(スイム⇒バイク).T2(バイク⇒ラン)の2カ所とする</b> |   |                          |                  |
| 競技の変更・中止                                      | 競技エリアの状態 天候等により競技内容の変更 中止をする場合がある。その場合、その内容を競技 1 時間前に管理棟前公式ボードに掲示する。競技役員は、選手の競技続行が本人の健康を害すると判断する場合には、競技を辞めさせる権限を持つ。   |                          |                  |
| 制限時間  | スイム競技<br>(上陸地点)   | バイク競技<br>デismount(降車)ライン | ラン競技<br>総合フィニッシュ |
| スタート時間より                                      | 30分   | 90分                      | 2時間20分           |
| ドラフティング                                       | <b>バイク競技でのドラフティングは禁止する</b> ドラフティングエリアは前輪先端より後方 10m、ドラフティングのタイムペナルティは60秒とし ペナルティーボックスはラン競技コース上に設置する。   |                          |                  |
| ペナルティー  | タイムペナルティーは 10 秒とする。<br>ペナルティーボックスはランコース上に設置する。(該当選手のレースナンバー掲示)該当の選手は、自主的にペナルティーボックスに入ること。<br>悪意の違反危険行為は失格の対象となる。<br>該当の選手がペナルティーボックスに入らずフィニッシュした場合は失格となる。   |                          |                  |
| 競技説明会   | 事前に競技説明資料を送付する。当日はアナウンスによる競技説明を行う   |                          |                  |
| ウェア・用具  | 全選手は大会側提供のスイムキャップを使用すること。<br>●ウエットスーツの使用を推奨する。(7/10 13:00平均気温 25℃ 予想水温21-24℃)<br>●レースナンバーは、バイク競技は背面、ラン競技は前面につけること。<br>指定箇所へのボディーマーキング及びヘルメットステッカーを貼ること。<br>●使用制限用品:瞬間膨張浮力具(チューブ)の着用を認める。<br>使用した場合 DNF扱いとし、参考記録として競技を継続できる。<br>認める(* 事前のTDへの申請.プレエリア必要有無の確認 を要する) |                          |                  |
|   | ただし、膨張<br>● <b>パラカテゴリー用具の使用を</b>  |                          |                  |
| 計測  | 計測用チップを使用する(足首アンクルバンド) スタート5分前にスイム会場配布する  |                          |                  |
| トランジション                                       | マウント(乗車)ラインを過ぎて完全に足をつけてから乗車・デismount(降車)ライン手前で完全に足をつけて降車すること。ヘルメットのストラップを締めてからバイクをラックから外し、バイク競技終了後各自のラックにバイクをかけてからストラップを外すこと。トランジションエリア内は乗車を禁止する。<br>パラカテゴリーの選手はパラトライアスロンの競技規則に準ずる  |                          |                  |
| 設置場所  | T1(スイム⇒バイク)スイムアップからトランジションエリアまでは約 50m のミニランがある。(ミニランは基本裸足) T2はフィニッシュエリア脇に設置する。 <b>ラン用具(シューズ等)は必ずT2に設置すること</b><br>パラ用具使用の選手のみプレトランジションエリアを設定する。  |                          |                  |
| <b>■スイム 750m 1周回</b>                          |   |                          |                  |
| コース   | スイムは、1 周 <b>750m</b> のコースとする。 <b>1</b> 周回   |                          |                  |
| スタート  | スイムスタートは <b>ローリングスタート</b> を採用する。  |                          |                  |
| エード   | 給水エードをスイムスタート地点(上陸スロープ脇)に設置する   |                          |                  |
| <b>■バイク 19.3km 7周回</b>                        |   |                          |                  |
| コース   | バイク競技は19.3km、1 周 <b>2.8km</b> のコースを <b>7</b> 周回する。 <b>* バイクフィニッシュはT2(折返しに7回行く)</b>  |                          |                  |
| 基本  | キープレフトを基本とし、右側に追い越しエリアを確保する(周回コースの為 厳守)。斜行等の危険走行、ブロッキングは、ペナルティーの対象とする。<br>追越し車線変更時 互いに声を掛け合うこと。   |                          |                  |
| 周回チェック  | 周回終了の誘導は行わない。各自で周回数を確認すること。   |                          |                  |
| バイクエード  | 対岸ランエードを兼用する。(完全停止降車しての給水のみ対応) 基本バイクボトルを持参すること  |                          |                  |
| <b>■ラン 5.0km 2周回</b>                          |   |                          |                  |
| コース   | ラン競技は5.0km、1 周 <b>2.5km</b> のコースを <b>2</b> 周回する(一部.砂利.芝生の不整地あり) <b>右側通行</b>   |                          |                  |
| ランエード   | ラン周回 フィニッシュエリア.対岸ランエードの2カ所を設置する。(各2回通過 約1.25km毎)  |                          |                  |
| 周回チェック  | 周回終了の誘導は行わない。各自で周回数を確認すること。   |                          |                  |